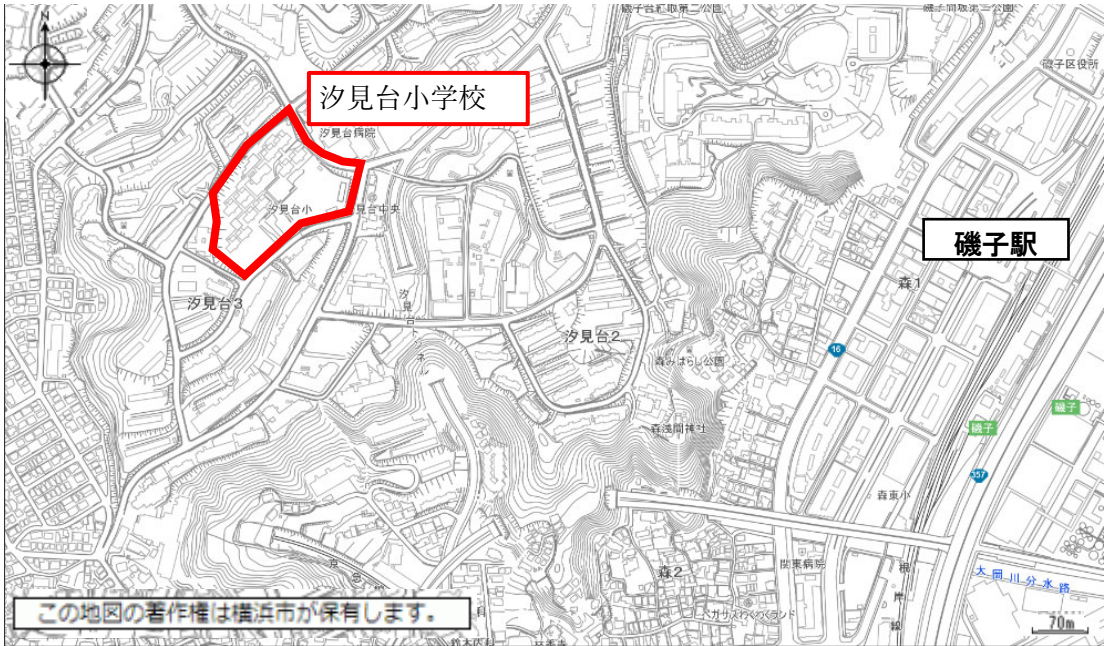


(様式4)

公共事業再評価調書

番号	教育-4	事業担当局課	教育委員会事務局教育施設課																																				
事業名	学校施設の建替事業(汐見台小学校)		採択年度	H30																																			
施工場所	磯子区汐見台3丁目6番		経過年数	5																																			
目的及び 事業概要	<p>【目的】 汐見台小学校の校舎等が老朽化しているため、現地に新校舎棟を整備し、老朽化対策及び教育環境の改善を図ります。</p> <p>【事業概要】 ・施設状況(平成29年4月選定時点)</p> <table border="1"> <tr> <td>建設(増築)年度</td> <td colspan="3">昭和40年(1965年)～平成20年(2008年)</td> </tr> <tr> <td>最古の棟の築年数</td> <td colspan="3">51年</td> </tr> <tr> <td>屋内運動場築年数</td> <td colspan="3">48年</td> </tr> <tr> <td>平均築年数</td> <td colspan="3">46.8年(市内小中学校のうち、6番目に古い)</td> </tr> </table> <p>・案内図</p>  <p>この地図の著作権は横浜市が保有します。</p>				建設(増築)年度	昭和40年(1965年)～平成20年(2008年)			最古の棟の築年数	51年			屋内運動場築年数	48年			平均築年数	46.8年(市内小中学校のうち、6番目に古い)																					
	建設(増築)年度	昭和40年(1965年)～平成20年(2008年)																																					
	最古の棟の築年数	51年																																					
	屋内運動場築年数	48年																																					
	平均築年数	46.8年(市内小中学校のうち、6番目に古い)																																					
	<p>・整備内容</p> <p style="text-align: right;">単位:室</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">主な室</th> <th rowspan="2">整備前</th> <th colspan="2">計画</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>事前評価時</th> <th>整備後※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">教室</td> <td>普通教室</td> <td>30</td> <td>24</td> <td>22(21)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>個別支援教室</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2(5)</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>特別教室</td> <td>5</td> <td>7</td> <td>7(6)</td> <td>(PC室※3→個別)</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>4(4)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>面積</td> <td>約7,500㎡</td> <td>約9,400㎡</td> <td>約8,700㎡</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					主な室	整備前	計画		備考	事前評価時	整備後※1	教室	普通教室	30	24	22(21)		個別支援教室	2	2	2(5)	※2	特別教室	5	7	7(6)	(PC室※3→個別)	多目的室	1	4	4(4)			面積	約7,500㎡	約9,400㎡	約8,700㎡	
		主な室	整備前	計画				備考																															
				事前評価時	整備後※1																																		
	教室	普通教室	30	24	22(21)																																		
		個別支援教室	2	2	2(5)	※2																																	
特別教室		5	7	7(6)	(PC室※3→個別)																																		
多目的室		1	4	4(4)																																			
	面積	約7,500㎡	約9,400㎡	約8,700㎡																																			

- ※1 ()内は供用時の実数
- ※2 普通教室1室、コンピューター室、児童更衣室を個別支援教室へ
- ※3 PC室:コンピューター教室

(参考) 児童・学級数推計(一般学級のみ) (事前評価時:平成29年5月1日時点)

	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	787	816	835	843	818	811	808
学級数	24	25	26	25	24	24	24

(参考) 整備教室確定年次(R3)までの児童・学級数と同年次の児童・学級数推計(一般学級のみ) (令和3年5月1日時点)

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
児童数	787	793	785	794	760	735	727	670	634
学級数	24	25	25	24	24	23	23	22	22

(参考) 児童・学級数推計(一般学級のみ) (令和5年5月1日時点)

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
児童数	704	647	613	583	528	501	472
学級数	21	20	20	19	17	17	17

※ 学級数は一般学級数を示します。

※R3の学級編成の標準の引下げにより1学級の人数はR3からR7にかけて順次40人から35人へ移行。

・事業スケジュール

事前評価時(平成30年度)	再評価(令和5年度)
H29~H32:基本構想、基本・実施設計、仮設校舎設置	H29~R3 : 基本・実施設計
H32~H35:既存校舎解体工事等、新築工事	R1~R2 : 仮設校舎設置
H35~ : 供用開始(校舎、プール)、仮設校舎解体工事、校庭整備	R2~R3 : 既存校舎解体工事
	R3~R5 : 新築工事
	R5~R7 : 実施設計、校舎棟供用開始、プール工事、校庭整備
	R7~ : 全面供用開始

・工事工程

別紙1のとおり

		事前評価(平成30年度)	再評価(令和5年度)
事業期間		H30~H35 (R5)	H30~R7
事業費	合計	約47億円(税抜き) (約50.8億円(税込み8%))	約56.3億円(税込み) 消費税率混在(8、10%)
	国費	5.4億円	8.7億円
	市費	41.6億円	47.6億円

	変更内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業スケジュールの変更 設計及び工事工程等の見直しを行ったため、全面供用開始時期を令和5年度末から令和7年度中へ変更しました。 ・事業費の変更等 事業費が変更・修正した主な理由は、以下のとおりです。 																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な理由</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物価上昇等</td> <td>工事費労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額</td> <td>約 5.0 億円</td> </tr> <tr> <td>消費税 (※1)</td> <td>事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更</td> <td>約 4.7 億円</td> </tr> <tr> <td>委託費 (※1)</td> <td>事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上</td> <td>約 4.2 億円</td> </tr> <tr> <td>工事費削減</td> <td>面積の減(※2)による減額、外構工事の積算精度による合理化、仮設校舎入札による減</td> <td>約 -4.6 億円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>約 9.3 億円</td> </tr> </tbody> </table>	項目	主な理由	内訳	物価上昇等	工事費労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額	約 5.0 億円	消費税 (※1)	事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更	約 4.7 億円	委託費 (※1)	事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上	約 4.2 億円	工事費削減	面積の減(※2)による減額、外構工事の積算精度による合理化、仮設校舎入札による減	約 -4.6 億円	合計		約 9.3 億円
		項目	主な理由	内訳																
物価上昇等	工事費労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額	約 5.0 億円																		
消費税 (※1)	事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更	約 4.7 億円																		
委託費 (※1)	事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上	約 4.2 億円																		
工事費削減	面積の減(※2)による減額、外構工事の積算精度による合理化、仮設校舎入札による減	約 -4.6 億円																		
合計		約 9.3 億円																		
<p>※1 修正項目</p> <p>※2 35 人学級化による普通教室増と人口推計の減による教室減を踏まえた合理的設計により、面積が減少(9,400 m²→8,700 m²)</p> <p>※ 四捨五入により、合計と一致しない場合があります。</p>																				
上位計画等	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市教育振興基本計画 ・横浜市公共施設等総合管理計画(令和4年度)※ ※ (旧「横浜市公共建築物の再編整備の方針」(事前評価時)) 																			
関連事業	—																			
事業の必要性	事業を巡る社会経済情勢等の変化	<p>事業採択当時、平均築年数 46 年以上経過し、老朽化が進んでいたこと及び、現在の教育活動に必要な整備水準が確保されていなかったため、老朽化対策及び教育環境の改善を図る必要があります。</p> <p>35 人学級の導入による必要教室数の増加、消費税率変更、物価及び労務費高騰により工事費が増額しました。</p>																		
	事業の投資効果・事業効果等 (費用便益分析等)	<p>【定性的事項について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育環境の改善 汐見台小学校は、バッテリークラスター型を採用した7分棟であったため、雨天荒天時の教室移動に支障するなど課題がありました。本事業を実施することで、児童の安全・安心及びより良い教育環境を確保することができます。 ・防災面について 地域防災拠点としての機能を整備することで、地区の防災機能が強化さ 																		

		<p>れます。</p> <p>敷地内中央に土砂災害警戒区域があり、本事業によりその解消が図られました。</p> <p>【定量的事項について】</p> <p>・環境への配慮について</p> <p>横浜市公共建築物環境配慮基準に準拠することで、環境負荷を軽減されます。</p> <p>(BEI(※1)=0.63:照明器具の LED 化、高効率空調設備の導入、外皮(※2)の断熱化、内装等の木質化 等)</p> <p>※1 BEI:建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律に基づき定められた建築物エネルギー消費性能基準で、基準建築物と比較した時の設計建物の一次エネルギー消費量の比率。横浜市の公共建築物における環境配慮基準(H26 制定)では BEI\leq0.7。</p> <p>※2 外皮:建物の外部と内部を隔てる境界で、窓・壁・屋根・床等</p> <p>[その他特記事項]</p>
--	--	--

事業の進捗状況	事業進捗よく率%	令和5年6月 建替え工事完了(校舎供用 8月開始) 令和5年9月～ 仮設校舎解体工事 令和6年1月～ プール棟改築工事(予定)
	93%	
	用地取得率%	
	-	
	供用等の状況	
	一部供用済	
事業の課題及び進捗見込み	<p>【事業課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同一敷地内で学校運営を行いながらの工事のため、校庭整備を工区分割して行う必要があり、事業期間が長期化します。 ・教育環境に対しては、グラウンドを継続利用するなどの工夫や、授業中の工事騒音、屋外教育活動場所の制約が生じることに対する配慮が必要となります。 <p>【進捗見込】</p> <p>令和6年度にはプール棟改築工事、校庭整備 令和7年度には校庭整備後、全面供用(見込)</p>	
その他 (コスト削減項目等)	<p>【コスト削減項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高低差のある敷地で校舎配置を変更しましたが、できるだけ既存地盤を活かし、造成費用を抑えました。 ・既存杭の撤去は新設杭に干渉する箇所限定し、杭撤去費用を抑えました。(534本中 148本 (28%) の引抜を実施) 	

その他	<p>本事業は平成 30 年度に事前評価実施済みです。 参照 URL: https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/fmsuishin/jigyohyoka/h30/h30-jigyohyouka.html 横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針(平成 29 年5月策定) https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/gakko/tatekae/hoshin.html</p>	
添付資料	別紙1(工事工程表) 別紙2(整備水準・計画・整備後比較表)	
対応方針 (案)	継続	計画通り(上記計画を実施)※1
		一部見直し(上記計画を変更)※2 ----- 【見直し内容】
	中止	

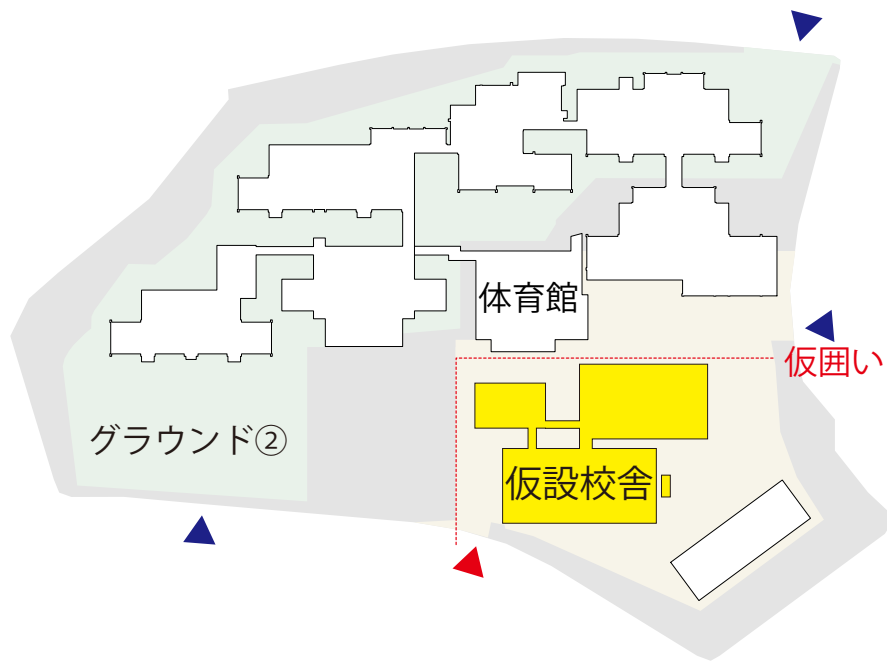
対応方針 (案) として理由	<p>現時点で事業を中断することは必要な教育環境及び地域利用施設が未整備となるため、義務教育が適正に執行できない、かつ、地域住民にも必要なサービスの提供ができないこととなります。 そのため、事業の継続は必要です。</p>
-------------------	---

※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

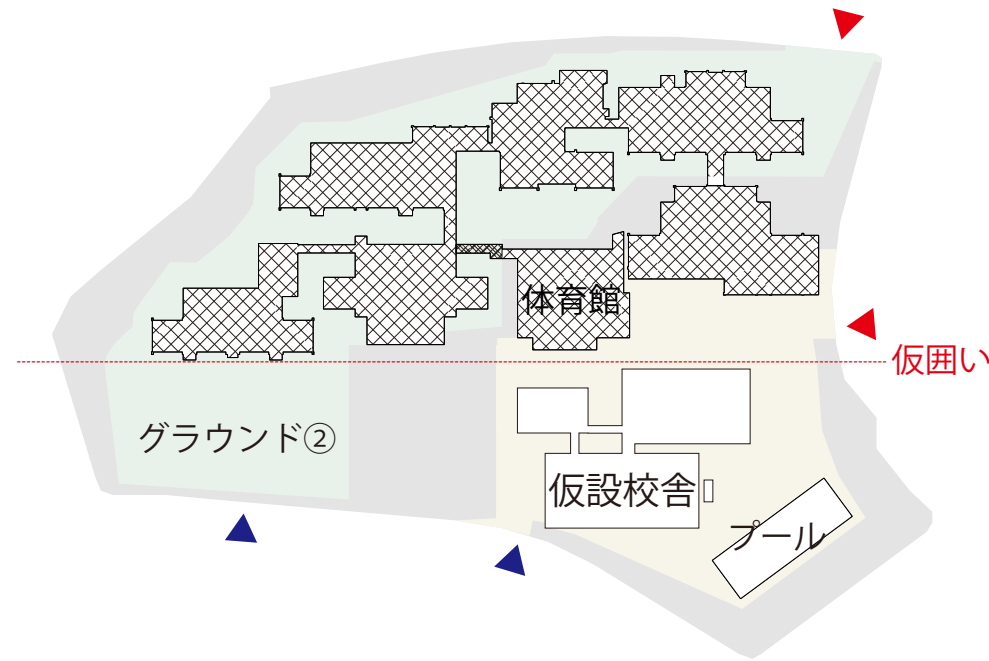
STEP1 仮設校舎建設 (R1~R2)

- ・ 仮設校舎の建設



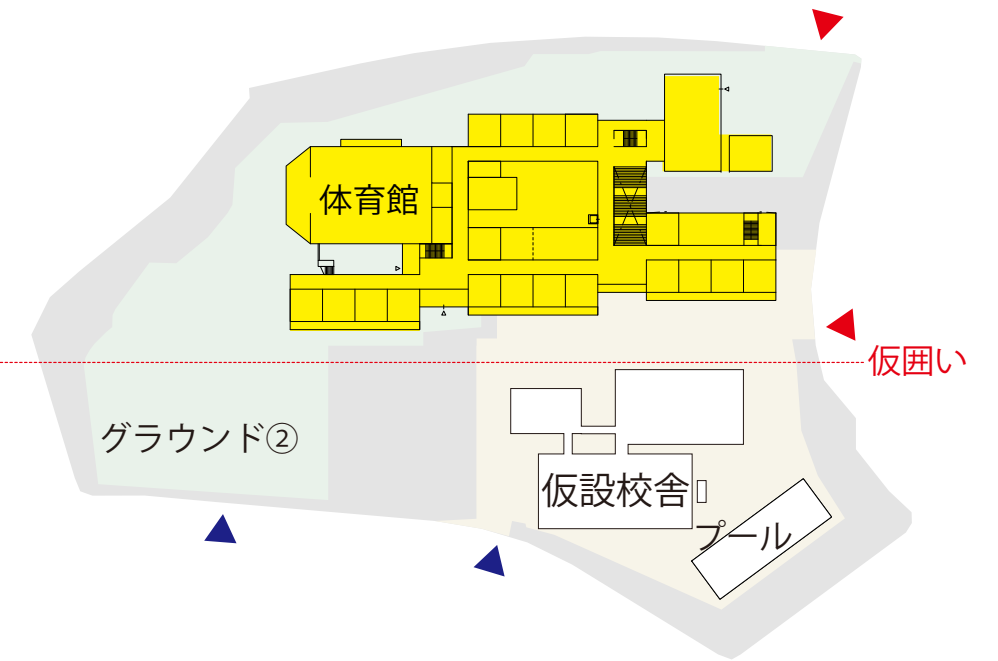
STEP2 旧校舎解体 (R2~R3)

- ・ 旧校舎の解体



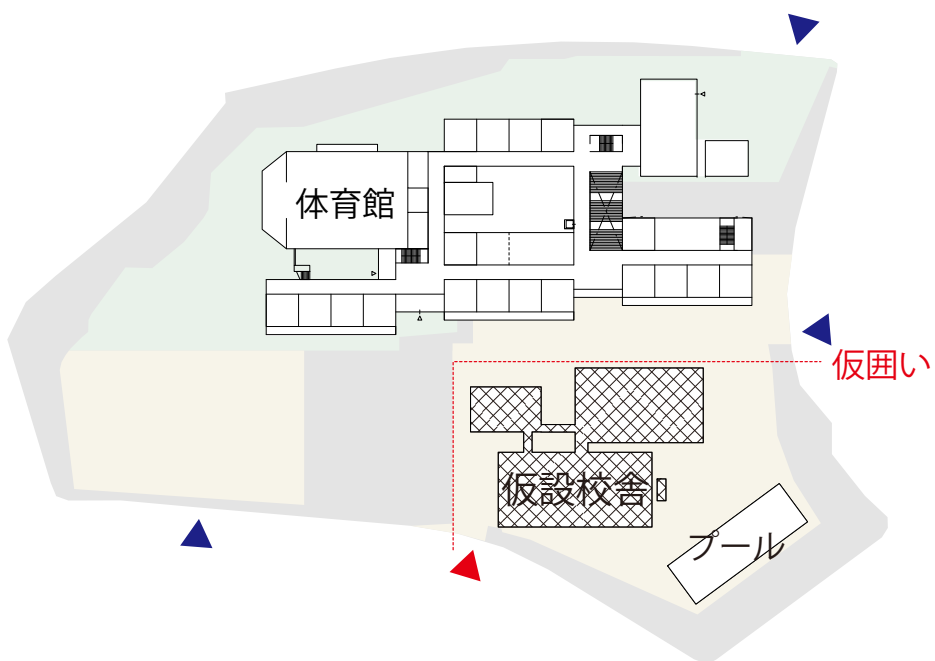
STEP3 新校舎建設 (R3~R5)

- ・ 新校舎の建設
- ・ プール、付帯施設の解体、新設は仮設校舎解体後に実施



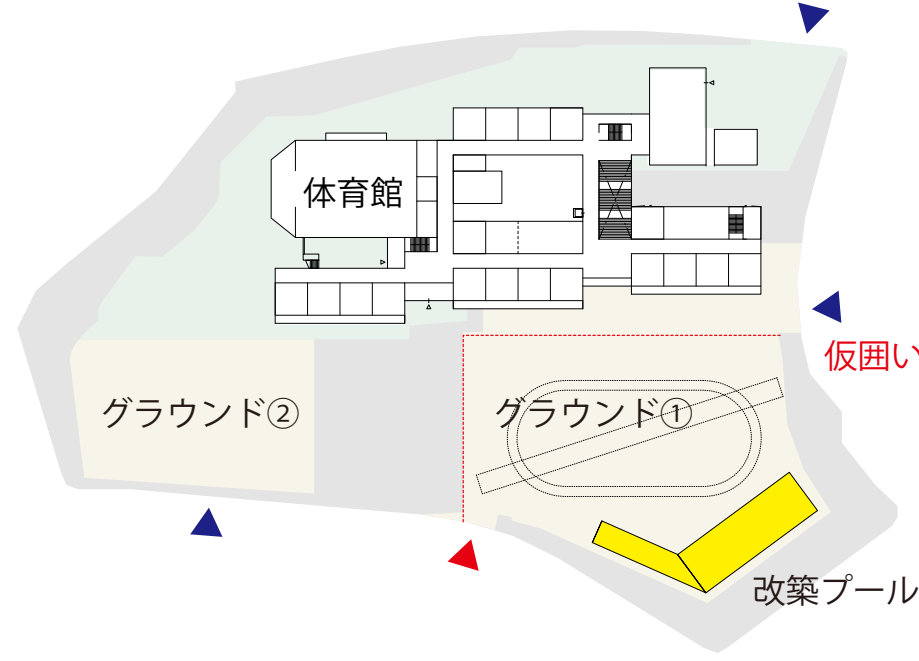
STEP4 仮設校舎解体 (R5)

- ・ 仮設校舎の解体



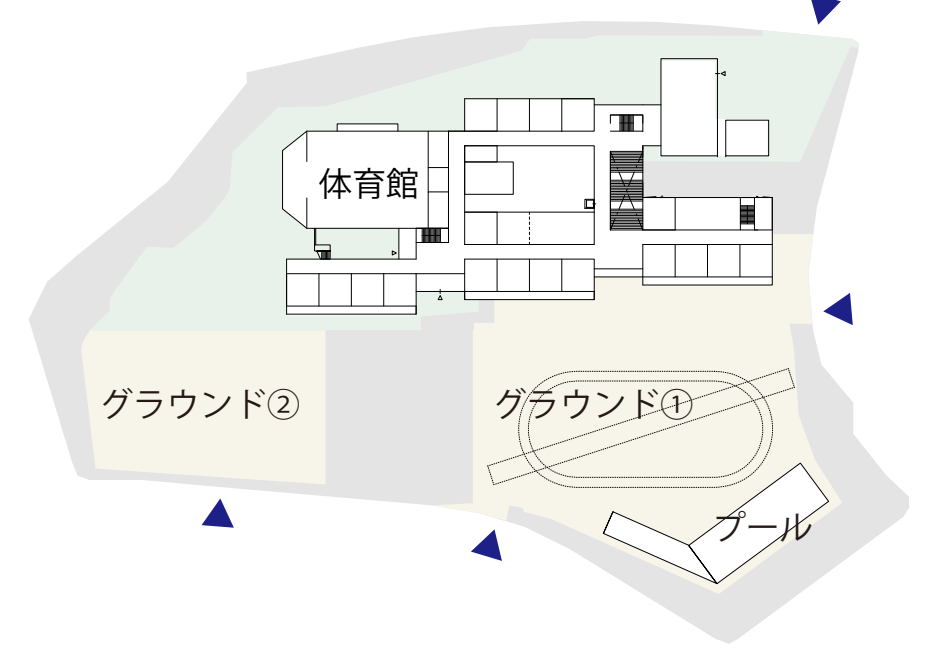
STEP5 校庭整備・プール改築 (R5~R6)

- ・ 校庭整備
- ・ プール改築



STEP6 校庭整備 (R7)

- ・ 建替え完了



整備水準・整備前・計画・後の比較

学校名: 汐見台小学校

種別	整備前		H25整備水準(小学校24CR)				H30事前評価時		R2整備水準(小学校22CR)			R5整備後		H30事前評価時とR5整備後の増減		R5供用開始後		備考	
	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	室名	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	室名	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)		面積 (㎡)
教室	1	30.0	1,920	普通教室	学級数	24.0	1,536	普通教室	22	1408	22.0	1,408	-2.0	-128	21.0	1,344	▲1CR個別へ		
	2	2.0	128	個別支援教室	2.0	128	2.0	128	個別支援教室	学級数	2.0	128	0.0	0	5.0	320			
	3			特別支援教室	1.0	64	1.0	64	特別支援教室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	1.0	64		
特別教室	4	2.0	128	理科教室	2.0	128	2.0	128	理科教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	5	2.0	128	音楽教室	2.0	128	2.0	128	音楽教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	6	2.0	128	家庭科教室	2.0	128	2.0	128	家庭科教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	7	2.0	128	図画工作教室	2.0	128	2.0	128	図画工作教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	8	2.0	128	図書室	2.0	128	2.0	128	図書室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	9			コンピューター教室	1.0	64	1.0	64					1.0	64	0.0	0	0.0	0	▲個別へ
	10			教育相談室	0.5	32	0.5	32	教育相談室・耐火書庫	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
多目的室	11			多目的室(水廻り学習等)	2.0	128	2.0	128	多目的室(水廻り学習等)	1.5	96	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	12	4.0	256	多目的室(集会・発表等)	2.0	128	2.0	128	多目的室(集会・発表等)	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	13			多目的室(少人数指導)	2.0	128	2.0	128	多目的室(少人数指導)	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	14			多目的室(用途指定なし)	3.0	192	3.0	192	多目的室(学校指定)	3.0	192	3.0	192	0.0	0	3.0	192		
管理諸室	15	0.5	32	校長室	0.5	32	0.5	32	校長室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	16	2.0	128	職員室	2.0	128	2.0	128	職員室	2.5	160	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	17	0.5	32	事務室	0.5	32	0.5	32	事務室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	18	1.0	64	保健室	1.0	64	1.0	64	保健室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	1.0	64		
	19			保健相談室	0.5	32	0.5	32	保健相談室・教材教具室②	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	20	1.0	64	放送・スタジオ室	0.5	32	0.5	32	放送・スタジオ室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	21			会議室	1.0	64	1.0	64	会議室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	1.0	64		
	22	0.5	32	印刷室	0.5	32	0.5	32	印刷室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	23	0.5	32	職員更衣室	0.5	32	0.5	32	職員更衣室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	24	0.5	32	技術員室・湯沸室	0.5	32	0.5	32	技術員室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	25			和室	0.5	32	0.5	32	休養室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	26	0.5	32	職員・来校者用玄関	0.5	32	0.5	32	職員・来校者用玄関	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	27	0.5	32	教材教具室	1.5	96	1.5	96	教材教具室①	1.5	96	1.5	96	0.0	0	1.5	96		
	28	別棟	26	変電室・教材教具室	1.0	64	1.0	64	変電室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	1.0	64		
	29			倉庫	0.5	32	0.5	32	倉庫	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
	30			資料室・耐火書庫	0.5	32	0.5	32					0.5	32	0.0	0	0.5	32	
	31			PTA会議室	0.5	32	0.5	32	PTA会議室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32		
32			地域交流室	0.5	32	0.5	32	地域交流室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	0.5	32			
その他	33			児童更衣室	1.0	64	1.0	64	児童更衣室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	0.0	0	▲個別へ	
	34	3.0	192	昇降口	2.0	128	2.0	128	昇降口	2.0	128	2.0	128	0.0	0	2.0	128		
	35			キッズ	1.0	64	1.0	64	キッズ	1.0	64	1.0	64	0.0	0	1.0	64		
	36		256	給食室		350		350	給食室		350		350		0		350		
	37			EV		1基		1基	EV		1基		1基		1基		1基		
	38		480	屋内運動場(アリーナ面積)		720		720	体育館(アリーナ)※		720		720		0		720		
	39		適宜	プール		適宜		適宜	プール		適宜		適宜		適宜		適宜		
	40		適宜	共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜	共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜		適宜		適宜		
		約4,400						約5,200				約5,100		-128		約5,100			

※整備水準は「学習指導要領」や「学校施設整備指針」を参考に決定。

…整備前から増加

…当初計画から増加

※赤字は整備水準の変更箇所(H25→R2)

▲…当初計画から減少